

ブラジル -利上げは一旦打ち止め-

＜政策金利11%据え置き、利上げ打ち止め＞

ブラジル中央銀行（以下、BCB）は5月28日（現地時間）の金融政策委員会において、政策金利を11%に据え置くことを全会一致で決定しました。

BCBは前回会合で、利上げ打ち止めの可能性を示唆していました。

声明文では、「マクロ経済の状況とインフレ見通しを考慮して、今回は政策金利を据え置くことを決定した」と述べています。

インフレ動向を警戒しながらも弱い景気に配慮した形となっています。

＜物価抑制・景気維持の難しい舵取り続く＞

ブラジルのインフレ率は高水準で推移しており、BCBは昨年4月以降、合計375bpの利上げを行ってきました。

4月のブラジルのインフレ率IPCAは前年比+6.28%（3月：同+6.15%）と上昇し、引き続きBCBの目標の上限近辺で推移しています。

一方で景気の回復力は弱く低成長が続いており、BCBはインフレと景気のバランスを取りながらの難しい舵取りを強いられています。

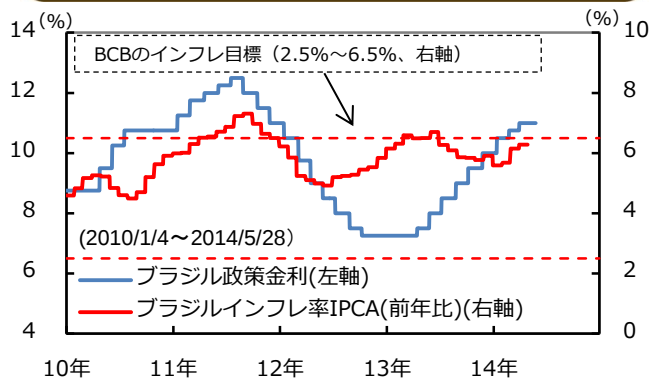
＜高水準の金利が下支え＞

レアルは、3月に格下げが発表されたにもかかわらず総じて堅調に推移し、4月以降はおよそ1米ドル2.20レアル～2.25レアルのレンジで推移していました。

5月28日の海外終値は、1米ドル=2.232レアル、1レアル=45.63円です。

今後は、インフレの高止まりや、10月の大統領選を控えた政治リスクの高まりなどから金利の据え置きが続くと見られ、レアルは上値の重い展開が予想されます。但し、利上げサイクルが一旦打ち止めとなったとは言え、利上げ再開に含みを持たせていることや、ブラジルの金利は世界的に高水準であることが下支えとなり、レアルは底堅く推移すると考えます。

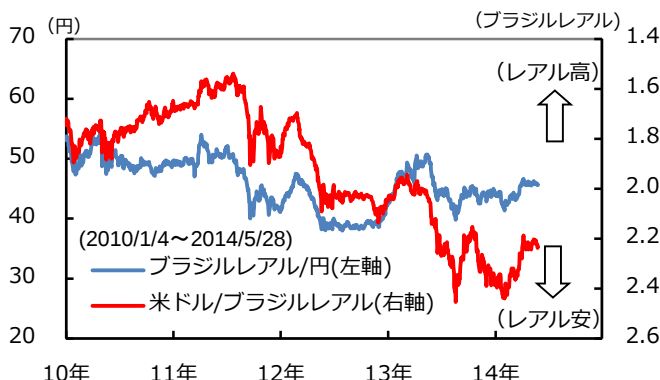
＜インフレ指標と政策金利の推移＞



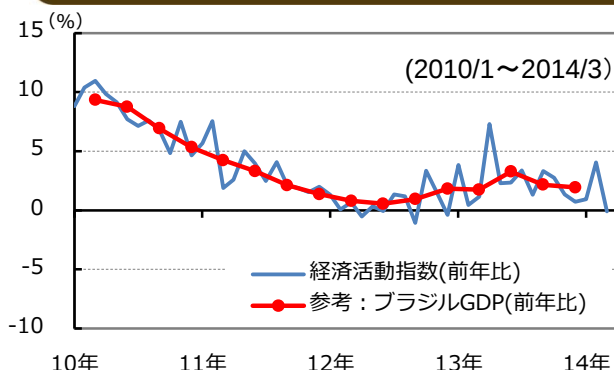
*政策金利は発表日ベース

*インフレ率IPCAは2010年1月～2014年4月

＜ブラジルレアル為替の推移＞



＜ブラジル経済活動指数の推移＞



*GDPは2010年1Q～2013年4Q

出所：Bloomberg

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号

加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.24200%（但し、最低 2,700 円）の委託手数料(税込)が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 ： 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会